

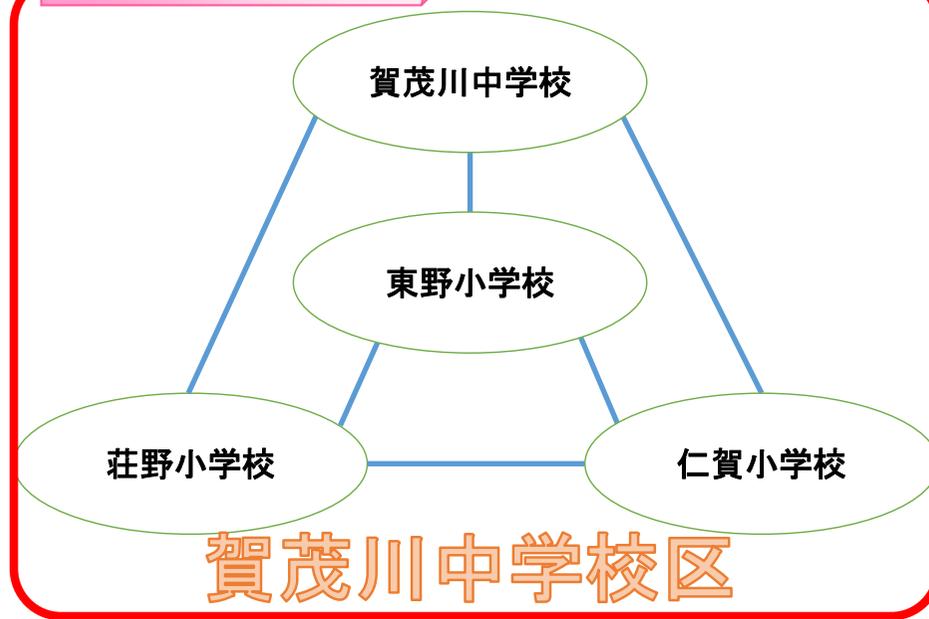
日常生活に生かされる道徳教育

～ カリキュラム・マネジメントによる道徳教育 ～



竹原市賀茂川中学校区
推進リーダー教師 織田 幸恵

賀茂川中学校区



賀茂川中学校区の強み (地域の資源)



令和6年度

成果

- 道徳科の授業改善
- 9年間の系統性を意識した指導の充実
- 家庭、地域との連携による教育の充実
(道徳参観日、ゲストティーチャー、ビデオレター等)

課題

- 道徳科と日常生活のつながりが十分ではない。

研究主題

主体的に学び合う児童生徒の育成

～ 日常生活につなげる道德教育の充実を通して ～

研究仮説

考え・議論する道德科の授業を行い、カリキュラム・マネジメントにより全教育活動を通じて道德教育の充実を行えば、自己を見つめ、自分のよりよい生き方についての考えを深めることにつながり、主体的に学び合う児童生徒の育成ができるであろう。

研究主題

主体的に学び合う児童生徒の育成

～ 日常生活につなげる道德教育の充実を通して ～

研究内容

- (1) 考え・議論する道德科における指導方法の工夫
- (2) カリキュラム・マネジメントによる道德教育の充実
- (3) 指導と評価の一体化
- (4) 各校との連携

研究主題

主体的に学び合う児童生徒の育成

～ 日常生活につなげる道德教育の充実を通して ～

研究内容

- (1) 考え・議論する道德科における指導方法の工夫
- (2) カリキュラム・マネジメントによる道德教育の充実
- (3) 指導と評価の一体化
- (4) 各校との連携

考え・議論する道德科における指導方法の工夫(ICTの活用)



オンライン合同授業
→異なる意見や考え
(友達との出会い)

考え・議論する道徳科における指導方法の工夫(ICTの活用)

クラスルームを用いた情報共有(板書、ワークシート、提示資料等)

令和7年度 道徳 みんなで一步



A 書画の判断、自律、自由と責任

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
①-1	①-2	①-3	①-4	②-1	②-2	②-3	②-4	③-1
④-1	④-2	④-3	④-4	⑤-1	⑤-2	⑤-3	⑤-4	⑥-1
⑥-2	⑥-3	⑥-4	⑦-1	⑦-2	⑦-3	⑦-4	⑦-5	⑦-6

自分の弱さに負ける

- ・時間が守れない
- ・きつい言葉も言ってしまう
- ・わかってはいるけれど、場面面で、わすれる

自分の弱さに負けないためには

- ・わらいとほ、こわい方がいい
- ・きまりを守ら、まもる
- ・へたも思わ、元気が出る

【授業改善に生かす】

- 昨年度の授業
- 他校の授業(多様な考え)
- 前学年の学習内容(導入、発達段階)

考え・議論する道徳科における指導方法の工夫(ICTの活用)

令和7年度 道徳 みんなで一步



自分の弱さに負ける

- ・時間が守れない
- ・きつい言葉も言ってしまう
- ・わかってはいるけれど、場面面で、わすれる

自分の弱さに負けないためには

- ・わらいとほ、こわい方がいい
- ・きまりを守ら、まもる
- ・へたも思わ、元気が出る

板書の工夫(学びの深まりの見える化)

研究主題

主体的に学び合う児童生徒の育成

～ 日常生活につながる道徳教育の充実を通して ～

研究内容

- (1) 考え・議論する道徳科における指導方法の工夫
- (2) カリキュラム・マネジメントによる道徳教育の充実
- (3) 指導と評価の一体化
- (4) 各校との連携

カリキュラム・マネジメントによる道徳教育の充実(道徳学習プログラム)

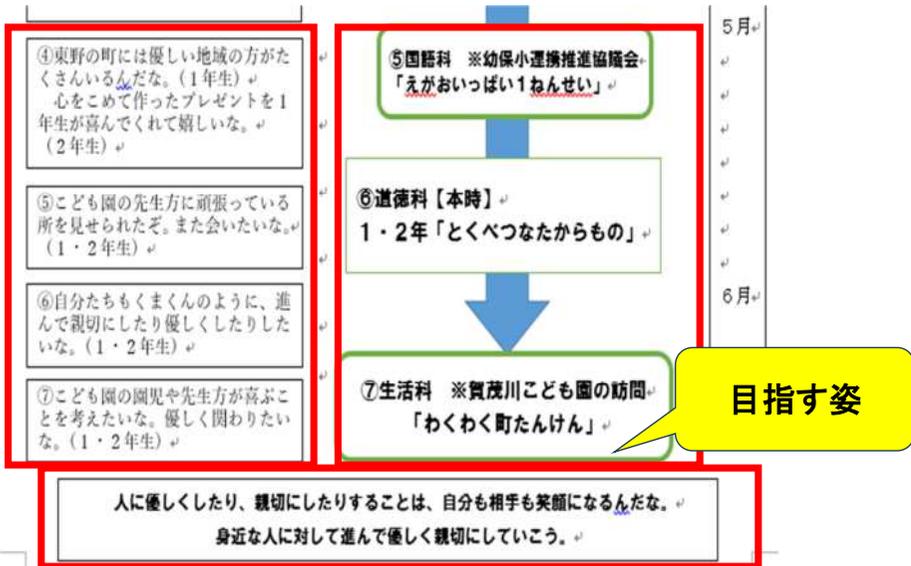
学びの足跡の掲示

～心の虹をかがやけ～

児童生徒と作成する学びの足跡
→道徳科と各教科等の学びの繋がりの実感へ

カリキュラム・マネジメントによる道德教育の充実(道德学習プログラム)

道德学習プログラムの作成(教師の見通し)



カリキュラム・マネジメントによる道德教育の充実(道德学習プログラム)



複数の教師による活動の洗い出しと内容の精選(意図を明確にした指導) ※各教科等、地域資源等との学びのつながりに気付く

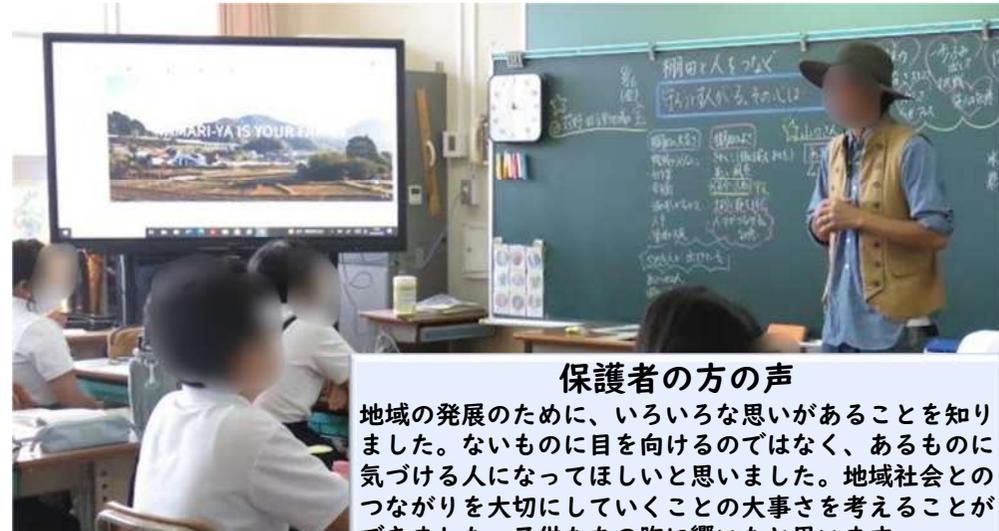
カリキュラム・マネジメントによる道德教育の充実(道德学習プログラム)



積み上げ型ワークシートの活用(児童生徒が繋がりを意識)

カリキュラム・マネジメントによる道德教育の充実(家庭・地域社会との連携)

学校、家庭、地域が一体となった道德教育の推進(道德参観日ゲストティーチャー招聘)



保護者の方の声
 地域の発展のために、いろいろな思いがあることを知りました。ないものに目を向けるのではなく、あるものに気づける人になってほしいと思いました。地域社会とのつながりを大切にしていくことの大事さを考えることができました。子供たちの胸に響いたと思います。

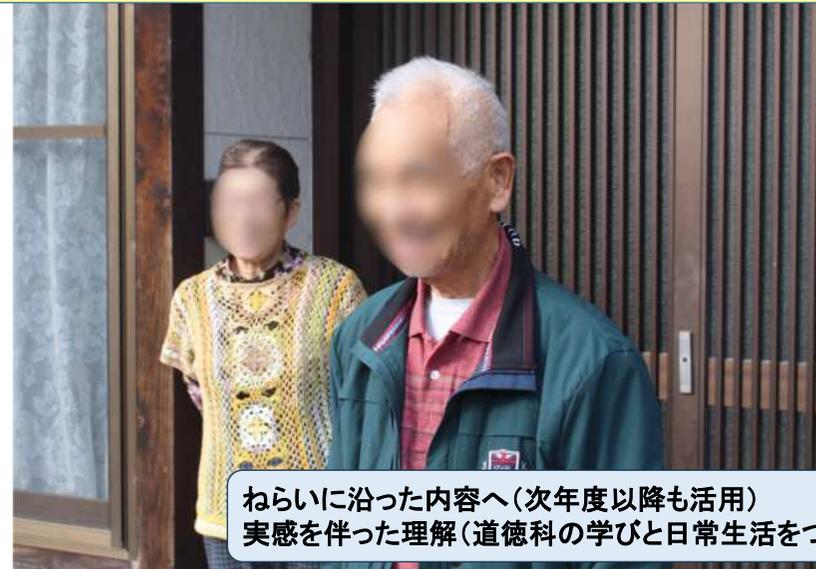
カリキュラム・マネジメントによる道徳教育の充実(家庭・地域社会との連携)

ゲストティーチャー招聘に向けた連携(学校運営協議会の活用)



カリキュラム・マネジメントによる道徳教育の充実(家庭・地域社会との連携)

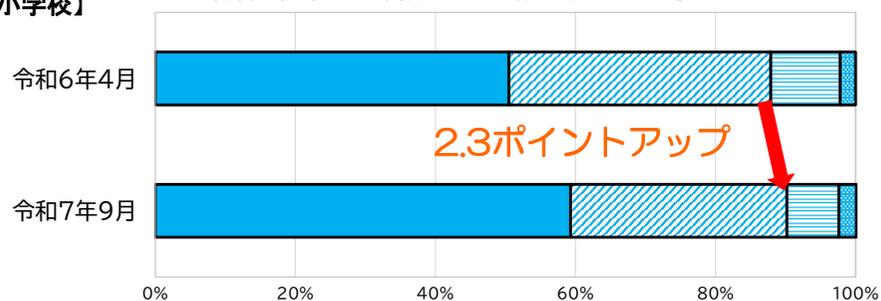
ゲストティーチャー招聘による授業づくり(デジタル機器の活用(動画編集))



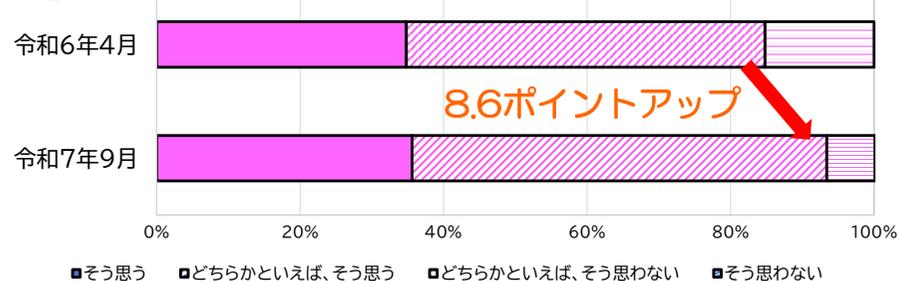
ねらいに沿った内容へ(次年度以降も活用)
実感を伴った理解(道徳科の学びと日常生活をつなぐ)

【小学校】

道徳科の授業では、自分のことを振り返りながら考えている。



【中学校】



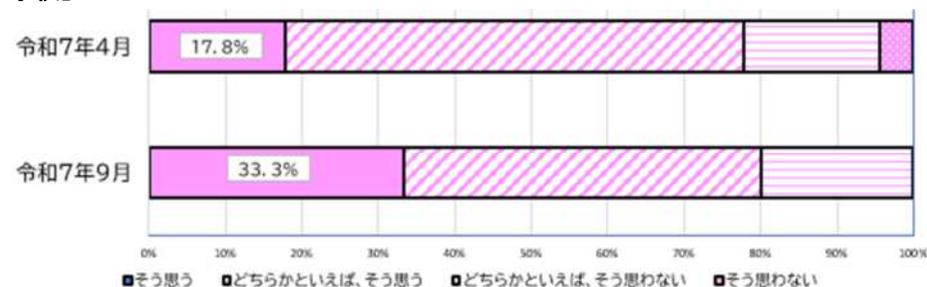
■そう思う ■どちらかといえば、そう思う ■どちらかといえば、そう思わない ■そう思わない

道徳科の授業で勉強したことを自分の生活にいかしている

【小学校】



【中学校】



■そう思う ■どちらかといえば、そう思う ■どちらかといえば、そう思わない ■そう思わない

成果

- 児童生徒、教職員が道德の授業と日常生活を結びつけて考える姿が見られるようになってきた。
- 児童生徒が多様な考えを交流することで、自分自身と向き合い、道德的価値の理解を深め、自己の生き方について深く考えることができた。

今後に向けて

教職員が共通認識をもって進めていく。

- 発問の精選や導入の工夫。
- より効果的なプログラムの開発。
(資質・能力でつないでいくように。)

→より道德科と日常生活をつなげて考えていくことができるように、取組を続けていく。



道德 みんなで一步！

第1分科会 カリキュラム・マネジメントによる道德教育の充実

道德性を育む カリキュラム・マネジメントの実際

熊野町立熊野第二小学校 教諭 宇田 美樹

発表の流れ

- 01 | 研究の概要
- 02 | 研究の具体的な取組
 - ・教科横断的な視点での展開
 - ・学校内外の資源の活用
- 03 | 今後に向けて

研究の概要

01

広島県道德教育推進拠点地域事業指定校

令和6年度 研究主題

「自己の生き方についての考えを深め、
よりよく生きようとする児童生徒の育成」
— 繋がりに着目した道德教育の創造 —

- ・道德科の充実に向けたつながりを高める取組
 - ・道德科と他教科等とのつながりを高める取組
- 道德学習プログラムの作成、コミュニティ・スクールの仕組みを生かした地域資源の活用 等

【成果】

道徳科の授業では、自分の生き方について考えを深めている。

肯定的評価 R6 4月 85.1% → R6 12月 90.5%

道徳科の授業で勉強したことを、自分の生活にいかしている。

肯定的評価 R6 4月 85.1% → R6 12月 89.2%

【課題】

道徳科の授業で勉強したことを、自分の生活にいかしている。

「そう思う」と回答した児童 低い数値

↑ 児童生徒の実態に合っていなかった

令和7年度

研究主題

「自己の生き方についての考えを深め、
よりよく生きようとする児童生徒の育成」

—対話的な学びに焦点を当てて—

- ・対話場面設定の工夫
- ・主題解釈と発問の工夫
- ・自己を見つめる道徳学習プログラムの作成

研究の具体的な取組

02

教科横断的な視点での展開

道徳学習プログラムの作成・実施

Plan

自己を見つめる道徳学習プログラムの作成

より個に応じた
道徳学習プログラムの必要性
→ 「個別最適な学び」
学習の個性化

児童生徒一人一人が重点的に育てたい
道徳的価値を設定し、プログラムを作成

令和7年度 道徳学習プログラム

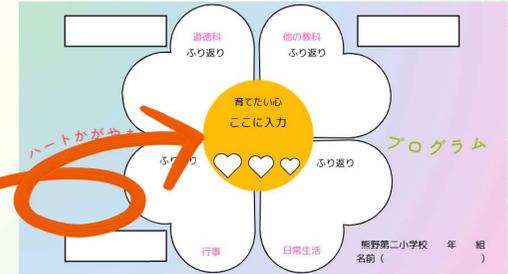


Do

自己を見つめる道徳学習プログラムの作成

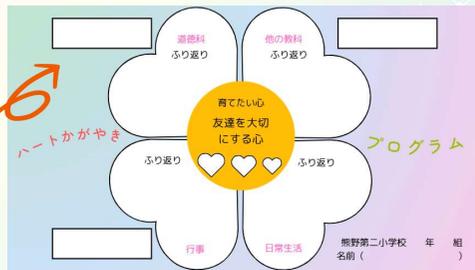
①自分で育てたい心を決める。
小学1～3年生→クラスで
小学4～6年生・中学生
→個人で

通とく すできに生きるために 大じな「20のこころ」(4年2学期)



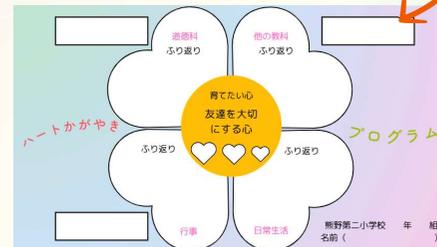
自己を見つめる道徳学習プログラムの作成

②どんな場面で選んだ心を育てて
いきたいかを決める。
道徳科：各学期の教材一覧から選ぶ。



自己を見つめる道徳学習プログラムの作成

②どんな場面で選んだ心を育てて
いきたいかを決める。
他の教科・行事：
シラバス（児童用）から選ぶ。



年	組	道徳科	他の教科	行事	日常生活
1	1	道徳科 1学期 1単元	国語科 1学期 1単元	運動会	朝の会
1	2	道徳科 2学期 1単元	算数科 2学期 1単元	運動会	朝の会
1	3	道徳科 3学期 1単元	理科科 3学期 1単元	運動会	朝の会
1	4	道徳科 4学期 1単元	社会科 4学期 1単元	運動会	朝の会
1	5	道徳科 5学期 1単元	国語科 5学期 1単元	運動会	朝の会
1	6	道徳科 6学期 1単元	算数科 6学期 1単元	運動会	朝の会
2	1	道徳科 1学期 1単元	国語科 1学期 1単元	運動会	朝の会
2	2	道徳科 2学期 1単元	算数科 2学期 1単元	運動会	朝の会
2	3	道徳科 3学期 1単元	理科科 3学期 1単元	運動会	朝の会
2	4	道徳科 4学期 1単元	社会科 4学期 1単元	運動会	朝の会
2	5	道徳科 5学期 1単元	国語科 5学期 1単元	運動会	朝の会
2	6	道徳科 6学期 1単元	算数科 6学期 1単元	運動会	朝の会
3	1	道徳科 1学期 1単元	国語科 1学期 1単元	運動会	朝の会
3	2	道徳科 2学期 1単元	算数科 2学期 1単元	運動会	朝の会
3	3	道徳科 3学期 1単元	理科科 3学期 1単元	運動会	朝の会
3	4	道徳科 4学期 1単元	社会科 4学期 1単元	運動会	朝の会
3	5	道徳科 5学期 1単元	国語科 5学期 1単元	運動会	朝の会
3	6	道徳科 6学期 1単元	算数科 6学期 1単元	運動会	朝の会
4	1	道徳科 1学期 1単元	国語科 1学期 1単元	運動会	朝の会
4	2	道徳科 2学期 1単元	算数科 2学期 1単元	運動会	朝の会
4	3	道徳科 3学期 1単元	理科科 3学期 1単元	運動会	朝の会
4	4	道徳科 4学期 1単元	社会科 4学期 1単元	運動会	朝の会
4	5	道徳科 5学期 1単元	国語科 5学期 1単元	運動会	朝の会
4	6	道徳科 6学期 1単元	算数科 6学期 1単元	運動会	朝の会
5	1	道徳科 1学期 1単元	国語科 1学期 1単元	運動会	朝の会
5	2	道徳科 2学期 1単元	算数科 2学期 1単元	運動会	朝の会
5	3	道徳科 3学期 1単元	理科科 3学期 1単元	運動会	朝の会
5	4	道徳科 4学期 1単元	社会科 4学期 1単元	運動会	朝の会
5	5	道徳科 5学期 1単元	国語科 5学期 1単元	運動会	朝の会
5	6	道徳科 6学期 1単元	算数科 6学期 1単元	運動会	朝の会
6	1	道徳科 1学期 1単元	国語科 1学期 1単元	運動会	朝の会
6	2	道徳科 2学期 1単元	算数科 2学期 1単元	運動会	朝の会
6	3	道徳科 3学期 1単元	理科科 3学期 1単元	運動会	朝の会
6	4	道徳科 4学期 1単元	社会科 4学期 1単元	運動会	朝の会
6	5	道徳科 5学期 1単元	国語科 5学期 1単元	運動会	朝の会
6	6	道徳科 6学期 1単元	算数科 6学期 1単元	運動会	朝の会

児童のハートかがやきプログラムから

道徳科：
学習を通して、今の生活はあ
たりまえじゃないし、みんな
で助け合って生きることが大
切だと思った。



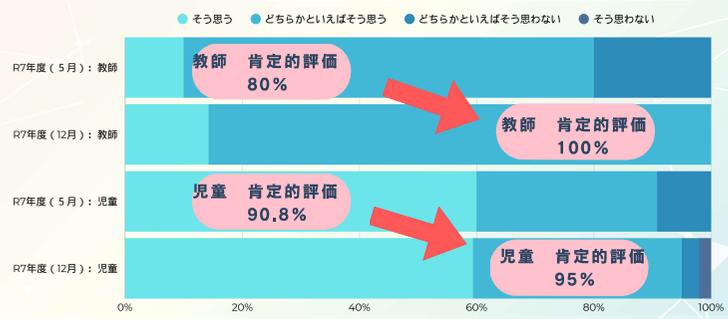
日常生活：誰か困っている人
がいたら助けたり、親切にす
ることを心がけて、生活がで
きることも、まだできていな
いこともあるから気を付けて生
活していきたい。

行事・他教科：
運動会のリレーでは、ど
の位置にバトンを出せば
相手を取りやすいかを考
えて行動することができ
た。

自らのこれからの生き方に
ついての思い
↓
生活場面において生かしたり、さらに
思いを深めたりする姿が見られた。

【意識調査アンケート結果（教師、児童生徒）】より

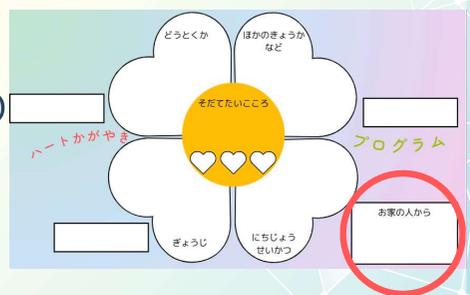
(児童生徒が) 道徳科の授業で勉強したことを
自分の生活に生かしている



Action

来年度に向けて

- 教師の支援の在り方
(個別最適な学びと協働的な学びの
一体的な充実)
- 家庭との連携



学校内外の資源の活用

コミュニティ・スクールの仕組みを生かした地域資源の活用

Plan

継続的な取組に向けた計画

道徳教育の全体計画の加筆・修正

令和7年度道徳科GT計画表作成

令和6年度 道徳教育の全体計画～全教育活動との関連（指導内容）

熊野町立熊野第二小学校
道徳教育の重点目標

○道徳の教育活動の中で、道徳に関する事項を指導する活動の中で、児童が主体的に道徳を学ぶ機会を創出する。
○道徳の教育活動の中で、道徳に関する事項を指導する活動の中で、児童が主体的に道徳を学ぶ機会を創出する。
○道徳の教育活動の中で、道徳に関する事項を指導する活動の中で、児童が主体的に道徳を学ぶ機会を創出する。

指導内容	道徳		学校行事		特別活動	
	道徳	道徳	道徳	道徳	道徳	道徳
○ 権利の尊重	児童の権利の尊重 （児童の権利の尊重）	児童の権利の尊重 （児童の権利の尊重）	児童の権利の尊重 （児童の権利の尊重）	児童の権利の尊重 （児童の権利の尊重）	児童の権利の尊重 （児童の権利の尊重）	児童の権利の尊重 （児童の権利の尊重）
○ 公正、公平、社会正義	公正、公平、社会正義 （公正、公平、社会正義）	公正、公平、社会正義 （公正、公平、社会正義）	公正、公平、社会正義 （公正、公平、社会正義）	公正、公平、社会正義 （公正、公平、社会正義）	公正、公平、社会正義 （公正、公平、社会正義）	公正、公平、社会正義 （公正、公平、社会正義）
○ 勤労、公共の精神	勤労、公共の精神 （勤労、公共の精神）	勤労、公共の精神 （勤労、公共の精神）	勤労、公共の精神 （勤労、公共の精神）	勤労、公共の精神 （勤労、公共の精神）	勤労、公共の精神 （勤労、公共の精神）	勤労、公共の精神 （勤労、公共の精神）
○ 家族愛、家庭生活の充実	家族愛、家庭生活の充実 （家族愛、家庭生活の充実）	家族愛、家庭生活の充実 （家族愛、家庭生活の充実）	家族愛、家庭生活の充実 （家族愛、家庭生活の充実）	家族愛、家庭生活の充実 （家族愛、家庭生活の充実）	家族愛、家庭生活の充実 （家族愛、家庭生活の充実）	家族愛、家庭生活の充実 （家族愛、家庭生活の充実）
○ よりよい学校生活、集団生活の充実	よりよい学校生活、集団生活の充実 （よりよい学校生活、集団生活の充実）	よりよい学校生活、集団生活の充実 （よりよい学校生活、集団生活の充実）	よりよい学校生活、集団生活の充実 （よりよい学校生活、集団生活の充実）	よりよい学校生活、集団生活の充実 （よりよい学校生活、集団生活の充実）	よりよい学校生活、集団生活の充実 （よりよい学校生活、集団生活の充実）	よりよい学校生活、集団生活の充実 （よりよい学校生活、集団生活の充実）
○ 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 （伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度）	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 （伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度）	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 （伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度）	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 （伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度）	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 （伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度）	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 （伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度）
○ 国際理解、国際親善	国際理解、国際親善 （国際理解、国際親善）	国際理解、国際親善 （国際理解、国際親善）	国際理解、国際親善 （国際理解、国際親善）	国際理解、国際親善 （国際理解、国際親善）	国際理解、国際親善 （国際理解、国際親善）	国際理解、国際親善 （国際理解、国際親善）

学年	教材	CTP	実施時期
1年	がっこうにはね	青木先生	5月
2年	元気に育て、ミニトマト	河原さん	6月
3年	筆おどり	筆おどり講師	9月
4年	高字メニューに掲載	社会福祉協議会	12月
5年	正月料理	女性会	12月
6年	せんばいの心を受けついで	卒業生	11月



Do

令和7年度の取組

小学校第1学年
教材名 「がっこうにはね…」
学校用務員 青木先生

小学校第2学年
教材名 「げんきにそだてミニトマト」
熊二っ子絆協働隊 河原さん



小学校第3学年
教材名 「ばくの筆まつり」
熊野町女性会 会長 山野さん

小学校第4学年
教材名 「お母さんのせいきゅう書」
4年生 保護者



【熊野町道徳教材集】

小学校第5学年
教材名 「正月料理」
民生委員 林さん

小学校第6学年
教材名 「せんばいの心を受けついで」
熊野第二小学校 卒業生



Check

児童の振り返りから

せんばいの心を受けついで

広美たちが受け継いだ先輩たちの心とは、どんな心のことでしょう。

先輩っていないと大変だなと思った。ぼくたちも先輩として5年生にしっかり伝えていきたい

先輩の話聞いて、今まで気付いていなかった熊野第二小学校の良い所を知ったので、受け継いでいきたいです。

今日の学習で、先輩たちのやりきる心やあきらめない心を受けついで色々なことをしていきたい。

学校内外の身近な人々の生き方や考え方に触れる。

より自分事として自分の価値観や生き方について考えるきっかけになった。

Action

来年度に向けて

- 計画の見直し (CSの仕組みを生かして)
- GT等との事前打ち合わせ



今後に向けて

03

日常生活に生かされる道徳教育を目指して

【教科横断的な視点での取組】

自己を見つめる
道徳学習プログラム

↑
教師の支援
家庭との連携

【学校内外の資源の活用】

CSの仕組みを生かした
道徳科の授業

↑
計画の見直し
GT等との事前打ち合わせ

自己の生き方について主体的に考え、よりよく生きようとする児童生徒の育成に繋がる。